



UPSS – X2,X3,A3 シリーズ

設定バックアップ手順書

2025 年 7 月 22 日

UPS ソリューションズ株式会社

●変更履歴

版数	日付	変更内容
1.0	2018/7/2	新規作成
1.1	2025/7/22	NB8用の手順を記載

X2,X3,A3(NB6,7)シリーズ設定ファイルのバックアップ

X2,X3,A3(NB6,7)シリーズの設定ファイルのバックアップ手順について記載します。

※Web ブラウザにて UPS の管理画面を開いている場合は、閉じて下さい。

- ① Windows 標準のコマンドプロンプトを起動し、UPS に ftp で接続して下さい。

コマンド : ftp [UPS の IP アドレス]

- ② ユーザー名を求められますので、「upsadmin」と入力し、Enter キーを押して下さい。
- ③ パスワードを求められますので、「UpsAdmin」と入力し、Enter キーを押して下さい。

ユーザー名・パスワードに誤りが無ければ、ログインが完了します。

- ④ 「ls」と入力し、「setting.txt」というファイルが表示されることを確認して下さい。
- ⑤ get コマンドにて「setting.txt」をダウンロードして下さい。

コマンド : get setting.txt [ファイルの保存先のパス]

※ファイルが保存される場所は、標準では Windows へログインしているユーザーアカウントの個別フォルダとなりますが、環境により場所の名前が異なる場合がありますので、ご注意下さい。

(例) Administrator でログインしている場合は、「C:\Users\Administrator\」等になります。

※get コマンドが効かない場合、FTP20 番・21 番ポートが閉じられている可能性がありますので、ファイアウォールをご確認下さい。

```
Microsoft Windows [Version 6.3.9600]
(c) 2013 Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:\Users¥          >ftp 192.168.1.1
192.168.1.1 に接続しました。
220 FTP server ready.
ユーザー (192.168.1.1:(none)): upsadmin
331 Password required for upsadmin.
パスワード:
230 User upsadmin logged in.
ftp> ls
200 PORT command successful.
150 Opening ASCII mode data connection for file list.
setting.txt
upslog.txt
226 Transfer complete.
ftp: 28 バイトが受信されました 0.02秒 1.75KB/秒。
ftp> get setting.txt
200 PORT command successful.
150 Opening ASCII mode data connection for setting.txt.
226 Transfer complete.
ftp: 710757 バイトが受信されました 3.66秒 194.41KB/秒。
ftp> ■
```

以上で UPS のパラメータファイルのバックアップが完了となります。

X2,X3,A3(NB8)シリーズ設定ファイルのバックアップ

X2,X3,A3(NB8)シリーズの設定ファイルのバックアップ手順について記載します。

- ① 端末から、LAN I/F カードへ Login をして頂き、メニュータブから、「基本設定」をクリックし、「設定のダウンロード/アップロード」をクリックします。

その後、「ダウンロード」をクリックし、「setting.txt」をダウンロード下さい。

